

地域づくり戦略案（代替素案）検討のための

参考施設事例

1. 健康、福祉、医療などの産業に関する施設の事例

1) 横浜市スポーツ医学センター	-----1
2) 名護市スポーツリハビリテーションセンター	-----2
3) 相模原市民健康文化センター	-----3
4) クリニックモール「エスパティオ2F」	-----4
5) 聖隷三方原病院（総合病院）	-----5
6) ニチイホーム修善寺（介護老人ホーム）	-----6
7) 静岡医療科学専門学校	-----7

2. 道の駅・観光等と融合した農業に関する施設の事例

1) 伊豆フルーツパーク	-----8
2) 道の駅「富士川楽座」	-----10
3) 道の駅「開国下田みなと」	-----11
4) (有)なかじま園	-----13
5) (株)ビオファームまつき	-----14
6) 農事組合法人かなん	-----15
7) かすがい農業塾	-----16
8) 植物工場	-----17

3. 基盤整備・物流に関する施設の事例

1) パワーモール前橋みなみ	-----18
2) テクノパークかみのかわ	-----19
3) エフ・プラザ	-----20
4) 喜多見車両基地（車両基地上の公園）	-----21
5) 筑後船小屋駅（公園内の駅）	-----21

参考：スポーツ施設の規模と貨物駅用地の比較	-----23
-----------------------	---------

1. 健康、福祉、医療などの産業に関する施設の事例

1) 横浜市スポーツ医学センター

資料：横浜市スポーツ医学センターHP

- 開業：平成 21 年 5 月
- 場所：神奈川県横浜市港北区小机町
- 概要：スポーツ医科学二基づく、市民の健康づくりの推進、スポーツの振興、競技選手の競技力の向上を」目的とした施設
- 事業者：整備は横浜市、運営は公益財団法人横浜市体育協会（指定管理者）

●施設概要

①スタッフ

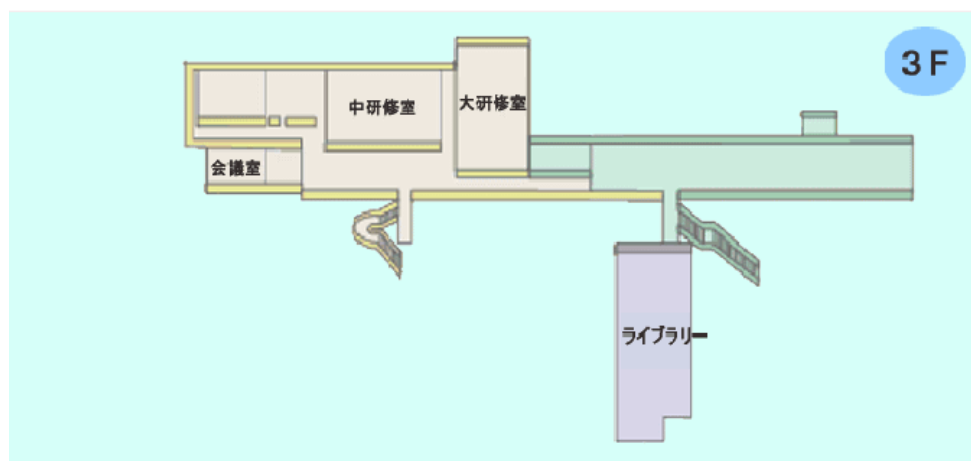
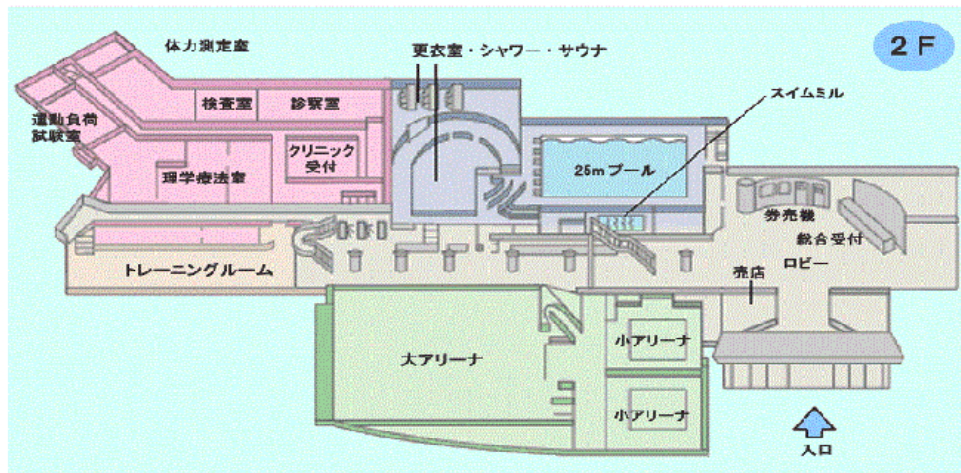
- ・医師（内科・整形外科）、看護師、保健師、管理栄養士、臨床検査技師、診療放射線技師、理学療法士、スポーツ科学員、運動指導員 等

②主な施設

- ・大アリーナ（大体育館）、小アリーナ（小体育館）、プール、トレーニングルーム、研修室、会議室、ライブラリー（図書館）、相談室、診療所（診察室、理学療法室、体力測定室、運動負荷試験室）等

③延床面積：約 12,300 ㎡

④利用者数：約 32 万人（平成 23 年度）



2) 名護市スポーツリハビリテーションセンター

資料：名護市スポーツリハビリテーションセンターHP

- 開業：平成 10 年
 - 場所：沖縄県名護市字屋部
 - 概要：スポーツ・フィットネスと医療が融合した施設。施設名称はスポーク（SpORC）。気軽に運動を楽しみたい人からスポーツ障害リハビリまで対応する施設。
 - 事業者：整備は名護市、運営は国際リハビリテーション・スポーツ振興協議会（指定管理者）
- 施設概要
- ・最新のフィットネス機器やプール、多目的コートを完備。クリニックでは、磁気共鳴画像装置（MRI）などを活用した医師による診察、リハビリ専用室で治療を行う。
 - ・敷地面積約 8,400 m²に、整形外科・内科の診療所をはじめ、温水プール（25メートル6コース）、アリーナ、会議室、トレーニングルーム、多目的広場などを完備。



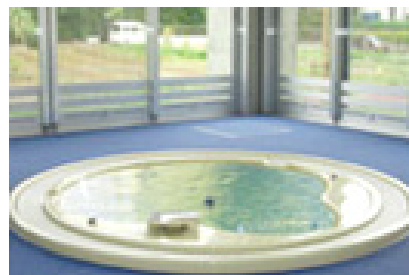
フィットネス施設



プール



アリーナ



プール



リハビリ



診察

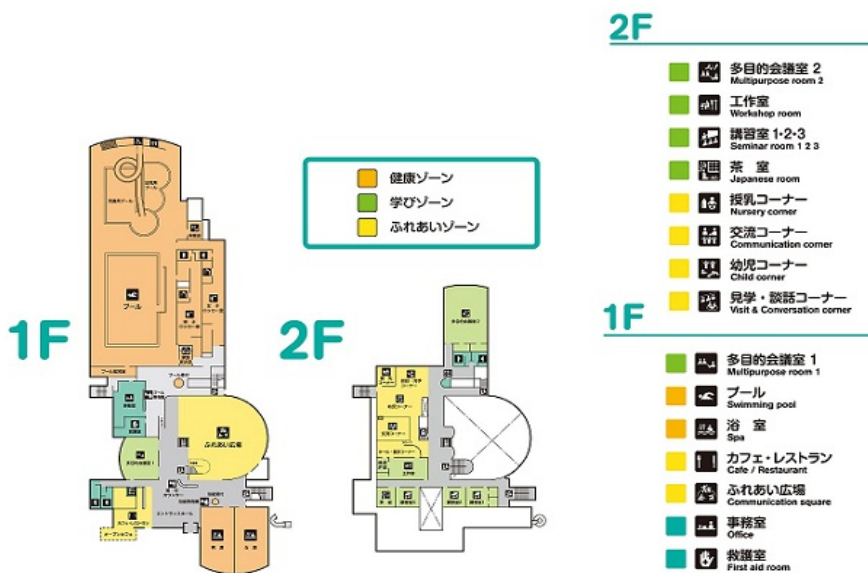
3) 相模原市市民健康文化センター

資料：相模原市市民健康文化センターHP

- 開業：平成 23 年 10 月リニューアルオープン
- 場所：神奈川県相模原市
- 概要：市民の誰もが運動、文化、レクリエーション活動等の多彩な目的に利用できる施設。「健康増進」「創造活動」「ふれあい」の 3 つのコンセプトで整備された。
- 事業者：相模原市が整備、管理運営は公益財団法人相模原都市整備公社（指定管理者）

●施設概要

- ・プール、浴室、多目的会議室（2 室）、講習室（3 室）、諸室、ふれあい広場（エントランスホール）、カフェ・レストラン



施設全景



健康相談・検診



エントランスホールでのコンサート風景



プール



バルーンアート教室



展示スペース

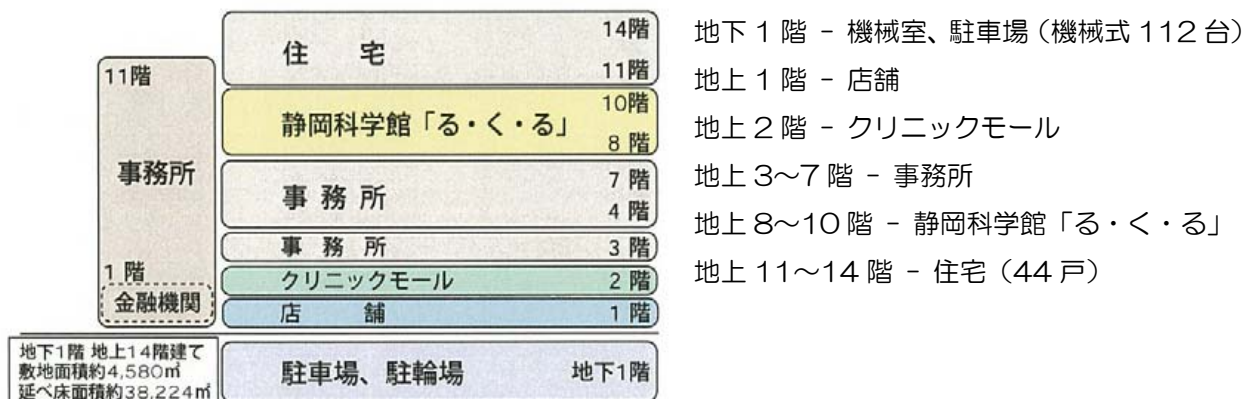
4) クリニックモール「エスパティオ2F」

資料：静岡市資料「SHIZUOKA KIBUN」

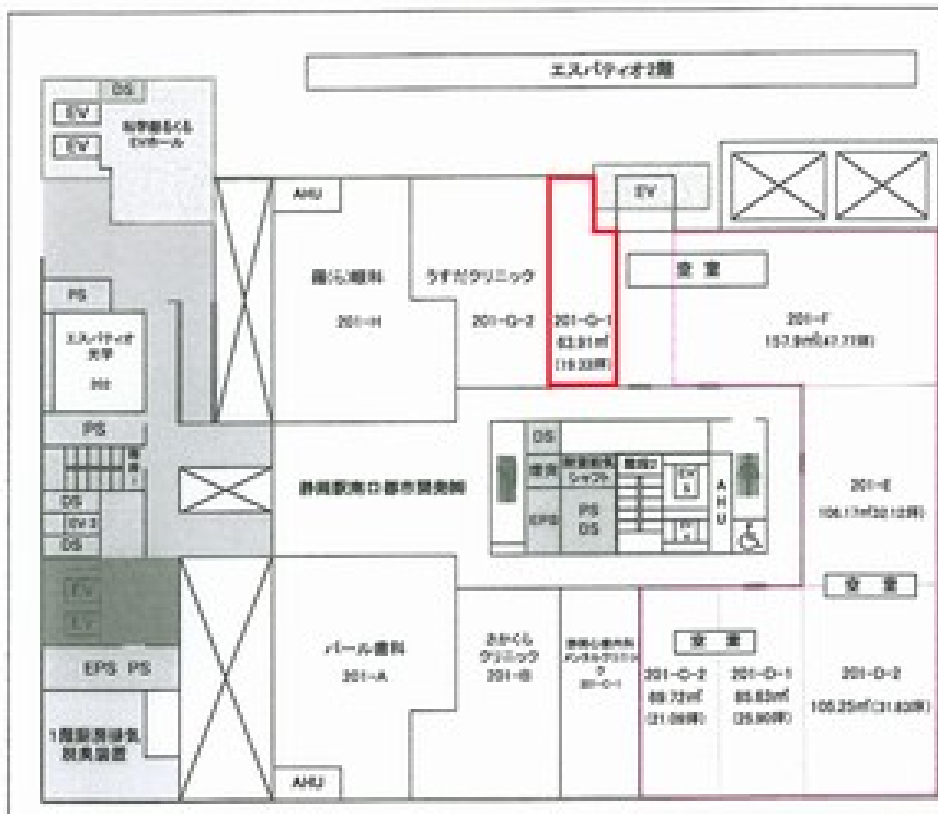
- 開業：平成 15 年 12 月
- 場所：静岡県静岡市駿河区南町
- 概要：再開発ビルの2Fに、複数の医院が集まってクリニックモールを形成。
- 事業者：市街地再開発組合から再開発ビルの保留床を取得した民間法人

●施設概要

◆再開発ビルの構成



◆2F：クリニックモール階



【現在の診療科目】

- ・ 歯科
- ・ 眼科
- ・ 内科
- ・ 皮膚科
- ・ 泌尿科
- ・ 麻酔科
- ・ 整形外科
- ・ 心療内科
- ・ メンタルクリニック

※複数の医院

5) 聖隷三方原病院（総合病院）

資料：聖隷三方原病院 HP

- 開業：昭和 17 年 12 月
- 場所：静岡県浜松市北区三方原町
- 概要：静岡県西部における中核医療機関の一つである総合病院。標榜診療科 24 科、許可病床数 934 床。
- 事業者：社会福祉法人 聖隷福祉事業団

●施設概要

・敷地面積約 56,000 m²、延べ床面積約 76,000 m²、常勤職員数は約 1,700 人。日本初のホスピスである聖隷ホスピスがある。ドクターヘリを持つ救命救急センターがある。



ドクターヘリ



6) ニチイホーム修善寺（介護老人ホーム）

資料：(株)ニチイケアパレスHP

- 開業：平成15年7月
- 場所：静岡県伊豆市熊坂
- 概要：介護付き優良老人ホーム
- 事業者：(株)ニチイケアパレス

●施設概要

- ・65歳以上、要介護5以下が入居条件。入居者2.5人に対して1人以上の介護スタッフで対応。
- ・91室、定員127人
- ・敷地面積約7,200㎡、延べ床面積約4,300㎡



7) 静岡医療科学専門学校

資料：静岡医療科学専門学校 HP より

- 開校：平成8年（1996年）、看護学校開設：平成18年（2006年）
- 場所：静岡県浜松市浜北区平口2000
- 概要：専門学校（看護学科、理学療法学科、作業療法学科、臨床工学科、助産学科）
- 事業者：静岡医療科学専門学校

●施設概要



1号館：理学療法学科・作業療法学科・本部事務所、セミナー
ーム・基礎医学実習室・機能訓練室・一般教室

- ・鉄骨構造5階建
- ・建物延床面積：3,626平方メートル
- ・総敷地面積：8,456.87平方メートル



2号館A棟：臨床工学科・放送大学視聴覚室情報科学実習室・
臨床工学実習室・一般教室

- ・鉄骨構造3階建
- ・建物延床面積：1,937平方メートル



2号館B棟：看護学科・学生ホール（190席）・研究室会議
室・実習室

- ・鉄骨構造3階建
- ・建物延床面積：3,069平方メートル



3号館：中央図書館・青翔の間（和室）・同窓会館情報視聴覚
教室・大講義室・多目的イベント広場

- ・鉄骨構造3階建

- ・建物延床面積：1,856.32 平方メートル

2. 観光農園・道の駅・農業等の6次化施設の事例

1) 伊豆フルーツパーク

資料：伊豆フルーツパークHP、国土交通省HPより

- 開業：平成 25 年 1 月
- 場所：静岡県三島市塚原新田（東駿河湾環状道路三島塚原インター隣接地）
- 概要：沿道サービス施設。ドライブイン及びフルーツ狩りをメインとする観光農園。東駿河湾環状道路三島塚原インターの整備を受けて開発。
- 事業者：整備、運営は株式会社蒲郡オレンジパーク（愛知県蒲郡市）

●施設概要

①ドライブイン

- ・建築物 1階…売店、トイレ、洗面所
2階…レストラン（1,000席）、トイレ、洗面所、休憩所
- ・駐車場 大型車21台、普通車89台
- ・営業時間 午前8時30分から午後8時30分

②観光農園

- ・ビニールハウス 5,460㎡
- ・樹園地 8,702㎡
- ・生産品目 いちご、メロン、みかん



施設全景

●効果等

①農業面

- ・近隣の農地を借用し、ビニールハウスや果樹園として活用することによる耕作放棄地の再生に期待。
また、土産物のフルーツや農産物、レストランで使用する食材等は、地元生産者から仕入れを行う。

②観光面

- ・平成27年に完成予定の三島大吊橋や山中城と連携し、箱根～三島間の観光ルートを確立することにより、年間2,000万人が訪れる箱根の観光客を三島・伊豆に呼び込み、地域の活性化を図る。

③雇用 ※三島市長定例記者会見資料【平成25年1月】より

- ・合計111名を採用予定
- ・農園部門…契約社員15名、レストラン部門…正社員1名・パート50名、
- ・売店部門…正社員1名・パート36名、事務所部門…正社員2名・パート6名



イチゴジュース工房



桜エビせんべい工房



レストラン

施設案内



2Fデッキからは富士山が一望できます



いちご狩り園はすぐ近く



2F団体対応昼食会場



1Fおみやげコーナー



名物 桜えびせんべい
店内の工場にて製造

沼津・三島・箱根 ガイドマップ



ご案内

新東名長泉沼津 I.C から 8分
 東名沼津 I.C から 10分
 箱根園所・芦ノ湖から 18分

くだもの狩り料金

いちご狩り 1月～5月 予約制

	1月～2月10日	2月11日～3月10日	3月11日～4月10日	4月11日～5月
大人	1,890円	1,785円	1,680円	1,260円
子供	1,785円	1,680円	1,575円	1,155円
幼児	1,260円	1,155円	1,050円	735円

ミルク付き、お土産は付いておりません。 **食べ放題**

メロン狩り 6月～9月 予約制

	6月～7月20日	7月21日～8月31日	9月
メロン1/8×2個試食	2,205円	1,680円	1,995円
メロン1/8×メロン食べ放題	3,465円	2,940円	3,255円
メロン1/8×2切れ試食	525円	420円	420円
メロン食べ放題	1,890円	1,785円	1,785円

みかん狩り 10月～12月 予約制

大人...1,155円 子供...1,050円 幼児...525円
 ※お土産(1kg)付き 幼児はお土産なし
食べ放題 お土産付き

※くだもの狩りはなくなり次第終了させていただきます。



伊豆フルーツパーク








伊豆フルーツパーク

〒411-0016 静岡県三島市塚原新田181-1
 営業時間 AM8:30～PM8:30
 TEL (055)971-1151
 FAX (055)971-1155
 年中無休
www.izupa.orepa.jp

2) 道の駅 富士川楽座

資料：富士川楽座HP、国土交通省HPより

- 開業：平成 12 年 3 月
- 場所：静岡県富士市岩淵（東名上り線富士川 SA）
- 概要：東名と一般道路から入場できる多目的複合型道の駅
 - ・道の駅と東名上り線富士川 SA が接合した、オープン型サービスエリア。
 - ・東名と一般道路の両方から入場できます。施設内は、各種アミューズメント施設や富士山を眺望できるレストラン・カフェ、地域特産品などのお土産売場を備えている。

●事業者：整備は旧富士川町、富士川まちづくり株式会社が指定管理者

●来館者：年間 360 万人（レジ通過客数）
を超える来館者



●施設概要

- ・駐車場 大型 12 台、小型 143 台、優先 4 台
- ・敷地 1.4ha、延床面積約 5,800 m²

1F	富士川まちづくり株式会社事務所、おにぎり・弁当・静岡おでんの持ち帰り販売店
2F	体験館どんぶら（スタンプラリーや実験・工作教室などが体験できるアミューズメント施設）、セミナールーム（セミナーやイベントスペースとして貸出） ※一般道北側駐車場からの入口がある
3F	東名高速ハイウェイオアシス・富士川 SA（上り）と連結している ショッピング（銘菓うなぎパイや、特産の桜エビやお茶を使った菓子類や、漬け物などの静岡の土産物。焼津産のマグロ寿司も販売。ジブリグッズ） 高速道路の道路状況の案内板。
4F	パノラマレストラン（「桜エビかき揚げ丼」、窓からは富士川が一望） わいわい劇場（ドームシアター。常設でプラネタリウム） 展望ラウンジ（晴れた日には、富士山から駿河湾までを一望。ソファやマッサージ機が置かれ、元旦には、初日の出を見ることがもできる） カフェ富士山のめぐみ（展望ラウンジ内に併設） 富士山のめぐみ本舗（静岡県商工会連合と連携、静岡県の特産物を専門に扱う土産物店） フジヤマギャラリー（富士山の写真展や企画展を開催しているギャラリー）
5F	マッサージ機コーナー



セミナールーム



プラネタリウム

3) 道の駅 開国下田みなと

資料：開国下田みなとHP、国土交通省HPより

- 開業：平成 15 年 9 月
- 場所：静岡県下田市外ヶ岡（国道 135 号沿い）
- 概要：下田の歴史と自然をテーマとし、特産品、食事処、会議室を備えた南伊豆の情報発信拠点。4 階のハーバーミュージアムでは歴史を学び、日本開国の舞台であった下田湾を一望。2F に「下田市観光協会」「下田市民宿組合連合会」の事務所があり、観光情報の提供を積極的に実施している。



- 事業者：整備は下田市、市の観光協会等が出資する(株)アドミニスター下田が指定管理者

●施設概要

- ・駐車場：普通車：207 台、大型車：13 台、身障者用：6 台
- ・回転寿司屋、レストラン、特産物販売所、情報コーナー、休憩施設
- ・ハーバーミュージアム（景観、歴史の紹介、かじきミュージアムを併設）



- ・総合案内カウンターを設置し、館内の案内と共にイベント情報や宿泊情報など、南伊豆地域の総合情報センターとして幅広い情報を提供。
- ・伊豆半島全域の観光施設のパンフレット、各種割引券も提供。



貸し会議室：16 人、24 人、60 人用の 3 室がある



JA直売センター
地元農家の季節の野菜・果物・農協作りのわさび漬、夏みかんサワー、ニューサマーオレンジジャム、ゼリーなどの他、みかんワインや地酒の販売



漁協直売所
下田漁協から伊勢エビ・サザエ・アワビを提供



まるごと下田館
市内の特産品販売

■参考：道の駅の平均的な実態

※平成 24 年 3 月、「道の駅」を拠点とした地域活性化 調査研究報告書」((財)地域活性化センター)では、平成 23 年 9 月に全国の道の駅 974 か所についてアンケート調査を実施している。その結果として示されている、道の駅の平均的な実態は以下のとおりである。

項目		平均値	
整備費		729,194 千円	
敷地面積		1 万㎡未満が 50.5%、1 万㎡～2 万㎡が 26.8%	
従業員数	特産販売所	正規 (3.7 人)、非正規 (7.3 人)、全体 (11.0 人)	正規 (11.3 人) 非正規 (24.7 人) 全体 (36 人)
	農林水産物直売所	正規 (2.5 人)、非正規 (5.5 人)、全体 (8.0 人)	
	農林水産物加工場	正規 (1.8 人)、非正規 (4.7 人)、全体 (6.5 人)	
	飲食施設	正規 (3.3 人)、非正規 (7.2 人)、全体 (10.5 人)	
年間売上高	特産販売所	197,268 千円	424,079 千円
	農林水産物直売所	138,134 千円	
	農林水産物加工場	39,634 千円	
	飲食施設	49,043 千円	
施設面積	特産販売所	414 ㎡	1,055 ㎡
	農林水産物直売所	190 ㎡	
	農林水産物加工場	200 ㎡	
	飲食施設	251 ㎡	
年間利用者数		H20 年度：348,688 人 H21 年度：366,804 人 H22 年度：355,186 人	

4) (有)なかじま園 (6次産業化施設)

資料：(有)なかじま園HP、農林水産省総合食料局編「6次産業化の取組事例集」

より

- 開業：平成 22 年度（イチゴ生産は昭和 53 年から開始）
- 場所：静岡県静岡市葵区羽鳥本町
- 概要：箱詰めイチゴをはじめ手作りジャム、イチゴ飴、イチゴ酒まで、静岡生まれの章姫^{あきひめ}を全国へ発信。「なかじま園」の農園カフェも併設。
事業者：(有)なかじま園



●施設概要

- ・栽培面積約 70 アールのいちご専業農家。昭和 53 年よりイチゴの生産に取り組む。
- ・平成 7 年に直売所を開設し、徹底した販売基準により平成 22 年度からこだわりのイチゴとしての販売、更に規格外となったイチゴを冷凍保存化し通年でジャムなどへの加工・販売を行う。
- ・規格外イチゴを加工 することで経営の向上を目指した。

○売上高の増加： 6,700 万円（H21）→8,300 万円（H22 見込み）

○雇用の増加： 24 人（H21）→25 人（H22）



5) (株)バイオファームまつき (6次産業化施設)

資料：(株)バイオファームまつきHP、農林水産省総合食料局編「6次産業化の取組事例集」より

- 開業：平成11年度から農薬や化学肥料を使わずに露地野菜を中心とした有機野菜の生産。平成19年度から生産した有機野菜を使用した野菜惣菜店・レストランの経営。
- 場所：静岡県富士宮市大鹿窪
- 概要：有機農業のレストラン経営と、野菜の直売
- 事業者：(株)バイオファームまつき



レストラン

●施設概要

〈バイオファームまつき グループ概要〉

設立：2007年5月1日

従業員数：19名（平成22年8月現在） 他パート、研修生

事業内容：有機農産物の生産、加工、販売、農産加工品の企画、開発、マーケティング、農作業の受託、農地の管理、グリーンツーリズム、貸し農園事業、レストラン事業、農業に関するシステム開発、販売、コンサルティング、企業の食育、農業や環境教育、CSR活動に関するアドバイス、料理教室、講演活動

農地規模：約4ヘクタール（約12000坪）以上の畑が富士宮市内の20か所くらいに点在

作付種類：年間約60品種の野菜を栽培

農業スタッフ：6名のスタッフで畑を管理

売上高の増加：4,800万円（H19）→8,500万円（H21）

雇用数の増加（正社員のみ）：3名（H19）→18名（H21）



農園

インターネットを活用して、有機栽培野菜や加工品の販売をしている



6) 農事組合法人かなん（道の駅に併設した6次産業化施設）

資料：道の駅かなんHP、農林水産省総合食料局編「6次産業化の取組事例集」より

- 開業：平成16年設立
- 場所：大阪府河南町
- 概要：道の駅「かなん」は国道309号線沿いに位置し、併設する活性化センターでは、農事組合法人「かなん」の会員が栽培した町内産の新鮮な野菜や、なにわの伝統野菜、生花やイチゴ・イチジクなどの材料を生かした加工品の販売を行っている。



施設全景

- 事業者：整備は河南町、管理運営は農事組合法人かなん（指定管理者）

●施設概要

- ・駐車場：普通車48台、大型3台、優先1台
- ・物産売店：農産物を中心に、各種特産品を販売。駅内の加工場で加工した農産物加工品等も販売
- ・活性化センター：1階 305㎡ 展示直売所・情報ホール、加工室・貯蔵室・管理室等
2階 104㎡ 会議室・倉庫・製粉室等

※ 道の駅を管理する農事組合法人「かなん」（会員123人）が栽培。播種や収穫作業などには、地元の消費者で構成する「農作業応援団」（160人）が農作業ボランティアとして参加

販売額 1億1,900万円（H16）→3億4,900万円（H21）

雇用数 25人（H16）→35人（H21）



自家製パン



特産品売店



加工場

7) かすがい農業塾

資料：春日井市 HP より

- 開業：平成 21 年 1 月
- 場所：愛知県春日井市
- 概要：農業の担い手を育成するために学習農園・農業塾を開校
- 事業者：JA

●事業概要

- ・ 県、農協、市の三者で構成する「春日井の農業を考える会議」を平成 18 年に立ち上げ、このなかで学習農園を設置する提案があった。
- ・ 学習農園は、果樹園だった農地を借地し、受講生の指導には農協の指導員だけではなく、産直部会の農家の方 5 名をアドバイザーとして依頼
- ・ 農業の担い手や農業を支援する人の養成を目的とし、1 月から 12 月にかけての 1 年間、野菜を中心とした農作物の栽培について講義や実習指導を行い、知識と技術を指導する。
- ・ 講義は、安全で安心な野菜の栽培について座学を行い、野菜栽培の基礎や施肥、病害虫防除などについて学び、グループごとの年間作付計画を作成する。



農業についての講義



作付計画を討議



学習農園



農園での実習

8) 植物工場

資料：株式会社フェアリーエンジェル HP、農林水産省・経済産業省編「植物工場の事例集」より

- 開業：平成 17 年 5 月
- 場所：京都府京都市北区上賀茂岩ヶ垣内町
- 概要：経済産業省及び農林水産省では、光・温湿度・培養液等の環境条件を人工的に制御し、季節・天候に左右されず自動的に連続生産を行う「植物工場」を支援し、全国で設置の動きが出ている。その一例の植物工場の事例を以下に整理する。
- 事業者：株式会社フェアリーエンジェル

●施設概要

- ・事業内容は、クリーンルームで作るサプリメント野菜の生産・販売、レストラン及びフラワーショップ運営、自社ブランドを複合展開する FC 事業、野菜生産プラントの販売及び建設・栽培コンサルティング。
- ・土を使わず、蛍光灯などの照明を使った水耕栽培で、水菜、菊菜、レタスなど、8 種類の葉菜類を育てている。
- ・工場内は、ほぼ無菌状態のクリーンルームで、栽培に農薬を一切使わないため、安心安全の野菜ができる。また、天候に左右されないため計画生産ができるほか、棚を使った栽培なので、畑に比べ面積当たりの生産量も大きくなる。

○平成 19 年 6 月期売上：1 億 800 万円

○従業員：35 名



完全人工光型植物工場



太陽光利用型植物工場



人工光での生育の様子



人工光での生育の様子

3. 基盤整備・物流に関する施設の事例

1) パワーモール前橋みなみ

資料：(株)ベシアHP、NEXCO 東日本 HP より

- 開業：平成 24 年 12 月
- 場所：群馬県前橋市新堀町（関越自動車道と北関東自動車道のジャンクション・前橋南 IC）
- 概要： 「パワーモール前橋みなみ」は、第 1 期オープン済みと第 2 期オープン予定を合わせ 16 店の出店が示されており、それぞれが別棟で連立している。前橋南 IC を抱き込み、高速道インターチェンジに張り付いた大規模商業施設としては、群馬県内では初めてのケースである。



●施設概要

- ・平成 24 年 12 月に「ベシアスーパーセンター」、「カインズホーム」、「ベシア電器」、「オートアールズ」、「GAP」、「au ショップ」、「パーネデリシア（ベーカリー）」、「丸亀製麺」がオープンし、この段階で商圈を 10km・63 万人と想定されていた。
- ・平成 25 年 8 月に第 2 期として、「コストコ前橋倉庫店」、「ワールドスポーツ」、「PC デポ」、「蔦屋書店」、「マクドナルド」、「スターバックスコーヒー」、「サイゼリア」、「ABC-Mart」がオープンを予定し、商圈はさらに広がり 15km・100 万人と見込んでいる。

- 敷地面積：約 23.3ha
- 延床面積：約 7 万㎡
- 駐車場：約 4,200 台



19 施設の状況

2) テクノパークかみのかわ

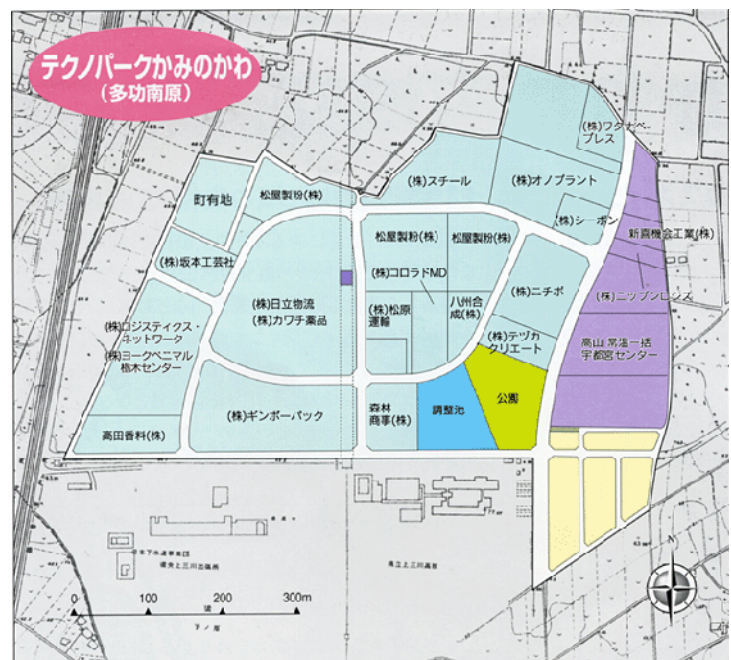
資料：UR 都市機構 HP より

- 開業：平成 10 年～
- 場所：栃木県宇都宮市上三川町
- 概要：UR 都市機構による土地区画整理による工業団地。東北自動車道に連絡し、さらに北関東自動車道の開通により広域アクセスの利便性が高まり、現在、製造工場、研究所、物流施設等の立地が進んでいる。
- 事業者：UR 都市機構

●施設概要

・東京都心から約 80km、栃木県河内郡上三川町に位置し、北関東自動車道宇都宮上三川 I.C. まで約 9km、栃木都賀 JCT で東北自動車道に連絡。国道 4 号、新 4 号バイパスなども含め、広域道路に近接している。

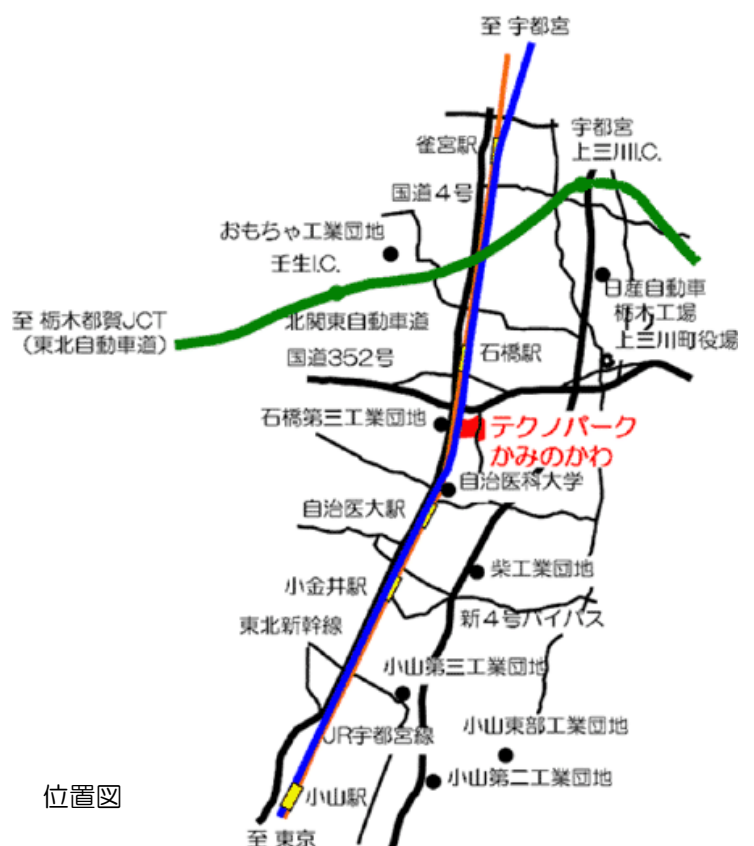
○地区面積：約 31.7ha



施設の状況



土地利用計画



位置図

3) エフ・プラザ

資料：JR 貨物 HP より

- 開業：平成 3 年 3 月（神奈川県川崎市梶ヶ谷貨物ターミナル駅構内で建設したものが最初）
- 場所：全国 16 か所、18 棟を建設
- 概要：JR 貨物の駅構内にある、荷捌・保管・流通加工・積替等総合的な物流機能を持つ大規模複合施設を総称して『エフ・プラザ』と呼んでいる。施設を JR 貨物が建設し、賃貸している。貨物駅構内の利便性を生かし、コンテナ輸送との連動によりお客様の輸送ニーズに対応する。
- 事業者：JR 貨物（日本貨物鉄道株）
- 施設概要
 - ・全国 6 ヶ所 18 棟の施設を整備し、賃貸している
 - ・エフ・プラザは単なる貸倉庫や荷捌施設ではなく、規模や仕様等トータルに利用者の要望を反映して JR 貨物が建設し、賃貸する。

札幌貨物ターミナル駅《エフ・プラザ札幌》
【株ほくやく、株大塚倉庫】



東京貨物ターミナル駅《エフ・プラザ東京 E 棟》
【東邦薬品株】



梶ヶ谷ターミナル駅《エフ・プラザ梶ヶ谷》
【旭食品株】

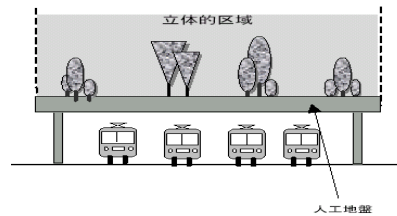


4) 喜多見車両基地（車両基地上の公園）

- 場所：東京都世田谷区
- 事業者：小田急電鉄
- 概要：
 - ・小田急線の車両基地の上に人工地盤の公園（きたみふれあい公園）を整備
 - ・周辺の遊歩道と一体的に整備が進められ、周辺住民の散歩等にも最適な空間を提供
 - ・地上 10mの高さに立地しているため、天気の良い日は富士山や丹沢などの山々の眺望を楽しむことが可能



(国土交通省資料)



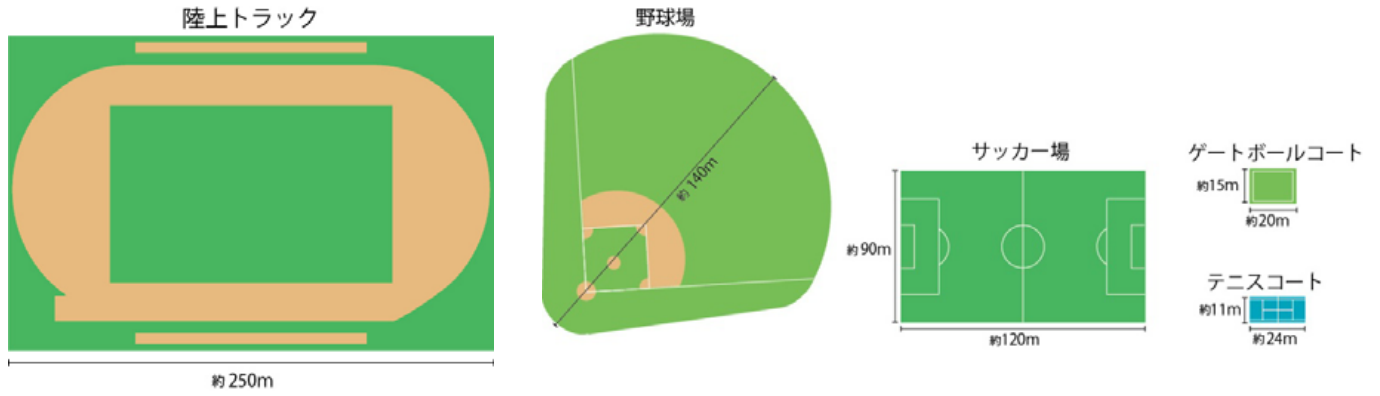
5) 筑後船小屋駅（公園内の駅）

- 場所：福岡県筑後市
- 事業者：JR九州
- 概要
 - ・在来線との乗り換え利便性を高めるためにJR 船小屋駅を新幹線と併設して整備
 - ・全国発の「公園の中の駅」であり、隣接する筑後広域公園や周辺との調和を実現
 - ・訪れた人に第一印象を与える場として機能的で柔らかな雰囲気駅前広場を整備



参考：スポーツ施設の規模と貨物駅用地の比較

◆スポーツ施設の規模



◆スポーツ施設の規模と貨物駅用地の比較

